

中国地区品質経営協会 シンポジウム**モノづくりマネジメント技術革新****－ 参加のお勧め －**

近年のものづくりでは、従来の「高品質・高効率」の追求に加え、お客様の期待を超える製品・商品づくりやブランディングが求められており、培ってきた技術・技能を継承しつつ、生産性向上と新たな価値創出を両立させることが重要です。

本シンポジウムでは、こうした課題に先進的に取り組む 2 社の実践事例を通じ、変化への対応と価値創出のあり方を学びます。第 1 部では、生成 AI が企業活動にもたらす変化と、AI ドリブン開発やフィジカル AI など、富士通様における最新の取り組みをご紹介します。AI を業務・開発・現場の課題解決にどのように生かしていくかを考えるうえで、有益な機会となります。第 2 部では、あじかん様より、既存の技術や素材を新たな価値へ展開する商品開発についてご紹介します。焙煎ごぼう茶や「GOVOCE（ゴボーチェ）」の開発を通じ、顧客起点の製品づくりや、素材の価値を再定義する視点を学びます。第 3 部のパネルディスカッションでは、当協会江口副運営委員長を交え、講師の方々への質疑応答や意見交換をしながら、参加者の方がより具体的な示唆を得られるディスカッションを展開します。

本シンポジウムが、自社の技術革新や価値創出に向けた具体的な一歩を検討するうえで、有用な機会になると考えます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■ 日 時 : **2026 年 10 月 19 日(月) 13:00 ～ 16:40 (12:45 開場)**

■ 会 場 : **広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室** および **Zoom による web 配信形式**

※参加方法（会場参加 or web 参加）を選択いただけます。

※会場参加に関しましては、参加人数が定員に達し次第、締め切らせていただきます。

■ プログラム

第一部 講演① (13:10 ～ 14:10)

【演題】

「本格的 AI 時代の到来に向けた心構え」

富士通株式会社 シニアエバンジェリスト 西本 伸一 氏

第二部 講演② (14:20 ～ 15:20)

【演題】

「ごぼうから誕生！カカオ不使用のチョコレート風素材「GOVOCE®（ゴボーチェ）」の開発と展望」

株式会社あじかん 開発本部 研究部 技術戦略担当課長 村上 崇幸 氏

第三部 パネルディスカッション (15:30 ～ 16:40)

富士通株式会社 西本 伸一 氏

株式会社あじかん 村上 崇幸 氏

中国地区品質経営協会 副運営委員長 江口 透 (コーディネーター)

QMAC Symposium 2026.10.19

■ 講師/講演要旨

<講演①>

【講師】

◇ 西本 伸一 氏（富士通株式会社 シニアエバンジェリスト）

【略 歴】

1992 年 富士通株式会社 入社

以来、20 年以上にわたり SE として製造・流通のお客様向けにプロマネとして従事

2013 年 マーケティング部門に異動 講演活動を開始

2017 年 富士通初のエバンジェリストに認定

2020 年 シニアエバンジェリスト、未来共創センター長(兼務) 現在に至る

【講演要旨】

2022 年の年末に ChatGPT が突然この世に現れて以来、早くも 3 年以上が経過し、生成 AI は既にインターネットの次の社会インフラとして定着するとともに、社会を大きく変えようとしています。本講演では今まさに AI によって起きつつある変化とそれに対しどう心構えをしていくべきか、世の中の最新動向と AI ドリブン開発やフィジカル AI など富士通での最新の取り組みも交えながらお話します。

<講演②>

【講師】

◇ 村上 崇幸 氏（株式会社あじかん 開発本部 研究部 技術戦略担当課長）

【略 歴】

2005 年 大学院修了後 健康食品メーカーに勤務

2012 年 株式会社あじかん入社

開発本部に所属し、ごぼうの基礎研究、商品開発、知財管理業務に従事

2024 年 研究部 技術戦略担当課長に就任 現在に至る

【講演要旨】

あじかんは 1962 年、京都で修業した創業者・足利政春が広島で個人創業しました。厚焼き玉子を自らお客様にお届けしながらご要望をかたちにし、新製品を次々と生み出したのが当社の製造直販のスタイルの原点です。

「おいしい健康」をお届けしながら「味で感動していただける企業」を追求し、2010 年には焙煎ごぼう茶を発売、健康茶市場で確固たる地位を築きました。その後も焙煎ごぼうの新たな可能性を発掘するため、素材の機能性や製造技術の研究を推進しています。そのような中、チョコレート風食品素材「GOVOCE（ゴボーチェ）」を開発しました。

本講演では、「ごぼうといえば惣菜」という概念を刷新する、新たなごぼうの魅力を引き出した新食品素材の開発経緯や、日本古来の食材を世界へ発信することで、日本の農業や食文化の継承・発展に貢献する当社の取り組みと展望についてお話します。

■ パネルディスカッション コーディネーター

◇ 江口 透 中国地区品質経営協会 副運営委員長
[広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授・博士(工学)]

[略 歷]

1993 年 九州工業大学 情報工学部 助手
1996 年 広島大学 工学部 助手
2006 年 広島大学大学院 工学研究科 助教授
2007 年 広島大学大学院 工学研究科 准教授
2020 年 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授

「主な役職」

中国地区品質経営協会副運営委員長，スケジューリング学会理事
精密工学会総合生産システム専門委員会幹事，
システム制御情報学会サイバーフィジカル・フレキシブル・オートメーション研究分科会運営委員，
精密工学会中国四国支部幹事，日本設計工学会中国支部幹事

[所属学会]

日本品質管理学会, 日本機械学会, 精密工学会, スケジューリング学会
システム制御情報学会, 日本設計工学会, 計測自動制御学会

■会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室（広島市中区基町 5-44）

【会場案内図】



- ・相生通り（国道 183 号線）沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車①②③⑥⑦系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

QMAC Symposium 2026.10.19

■ 参加要領

【会 場 定 員】会場参加：100 名

Web 配信：定員なし

【参 加 費】会員会社：無料

非会員会社：3,000 円/人

【申込締切日】**2026 年 9 月 28 日 (月)**

【申 込 方 法】参加申込書に必要事項を記入の上、**E メールにてお申し込み下さい。**

※申し込みは、「エクセル書式」のままで送信してください。

※参加者が 15 名を超える場合は新たな申込書のファイルを作成してください。

■ 参加にあたっての注意事項

- 1) シンポジウムへの**参加にあたり、録音・録画は禁止となります。**
- 2) Web 配信には Zoom を使用しますので、PC 等の機器・N/W 環境等をご確認ください。
- 3) 参加者様全員に Web 配信用 URL を後日メールにてご案内いたします。
- 4) 会場参加をご希望の方にも Web 配信用 URL を発行しますので、当日、会場でのご参加が難しい場合、Zoom でご参加いただくことも可能です。